

令和6年度 津久井支援学校 第1回学校運営協議会 議事録

日 時	令和6年5月28日（火） 9時30分～11時30分
場 所	神奈川県立津久井支援学校 2階 会議室
出 席	学校運営協議会委員 9名 事務局 9名
問合せ先	副校長 藤原 英明 電話 042-684-4872（直通）
<p>1 校長挨拶</p> <p>・この豊かな環境で、児童・生徒の教育活動に携われるのは喜ばしいことです。受け身ではなく自ら学ぶ姿勢を育てたいと思います。また、地域との関わりも大切にしていきたいと考えています。今回の協議会は学校のことを知っていただくために、我々からの説明が多くなってしまうと思いますが、忌憚のないご意見をお願いいたします。</p> <p>2 委員自己紹介</p> <p>3 会長の選出</p> <p>4 学校目標について 副校長より説明</p> <p>5 各学部・グループ運営計画について 総括教諭より説明</p> <p>6 質疑 ※○=質疑 ●=回答 ◎=意見・感想</p> <p>[委員より]</p> <p>◎昨年度、自立支援協議会の中で教育と福祉の連携というのがあると思うが、福祉との連携がこの中に入っていないことが気になった。どこかに「福祉との連携を図りながら」ということを入れてほしい。</p> <p>[司会者より]</p> <p>◎進路先や、それ以外でも関りがあると思うので何か見える形になれば、先生方も意識できるのではないかと思う。</p> <p>◎頂いたご質問は校内見学をはさみ、後ほど協議できたらと思う。</p> <p>○学校全体のところで、予算のことや今年度の教職員の配置のことなどおしえてもらえたらと思う。昨年より、休みになった方の代わりが見つからない等、教員不足について話題となっていたが、今年度の津久井支援学校の現状はいかがか。</p>	

[事務局]

●県全体でも不足している。本校も十分とは言えない状況である。本来常勤の職員でまかなわなければならないが、非常勤職員で代替する形をとっている。

[司会者]

○相変わらず厳しい状況のようだ。予算の方はどうか。

[事務局]

●予算は昨年度とほぼ同じ状況で安全管理上、設備管理への支出がほとんどである。スクールバス改修工事や防水工事（壁塗り）、各教室に遮熱用のカーテンの設置等の他に、スクールバスと給食の委託が中心である。

[委員]

○これら施設設備の予算の他に人件費が組まれているということか。

[事務局]

●その通りだ。

[委員]

◎手厚い支援が組まれていると思う。羨ましい。

[司会者]

◎予算については、聞かなくては分からないことだと思ったので質問した。

◎津久井支援学校の今年度の運営方針について、委員の皆さまから承認をいただきたいがよろしいか。

[委員]

◎賛同する。

[司会者]

◎では前半についてはこれで一旦終了する。

7 校内見学・休憩

8 各部会の取組について

副校長より説明

9 質疑

[司会者より]

○各部会のメンバーを確認したいと思うが、学校評価部会は全員ということでよいか。また各部会のメンバーの確認をしたい。

[事務局]

- 切れ目のない支援部会は、例年、自治会会長、近隣住民の方と相談をお願いしている。防災部会は自治会や近隣住民+委員の中から声をかけている。年2回、この会とは別に行っている。

[司会者]

- ◎全体が集まるところでメンバーについてはご報告をいただきたい。

[事務局]

- 承知した。

[司会者]

- ◎私も昨年度から参加しているが、学校と地域がともに活動に関わっていると感じている。やまゆり園の方たちとの関わりも少しずつ広がりをみせている。

[委員]

- ◎清掃やブルーベリーについて今年も学校と一緒に行いたい。

[司会者]

- ◎ブルーベリーは、この先実がなるのか危ういところもある。何かそれに代わるような所があるといい。今年は大丈夫ということだが、この先がどうか。防災についても災害に近いエリアであるということで、昨年も話題になっていたが、安全な場所に移動しなくてはいけない話があった。引き続き、子供たちと地域の方たちを守れるようにと思う。今年も地域の方と一緒に防災訓練行う予定があるということで、各部会に関しては何かあれば相談させてほしい。

10 協議

[委員]

- ◎先ほど話題になった、教育と福祉との連携について文言としてぜひ残してもらえたら嬉しい。卒業後の受け皿に一般企業、特例子会社があるが、その他に福祉的就労や生活介護、放課後支援、土日の家庭への支援等もある。それらも大事である。この辺だと、やまゆり園くらいしかないが、逆に顔の見える関係ができています。

- ◎知りたいのは、卒業生はどこに行っているのかということ。できたら開示をしてほしい。私たちが予測を立てながら運営をしている。実習生もいれば、先日喫茶班の生徒がレストランをしている青りんごに来てくれていた。是非連携と情報交換を進めたい。

[司会者]

- 福祉との連携について、できれば文言を学校運営計画の中に間に合えば入れてほしいかがか。

[事務局]

●福祉との連携という言葉を入れなかったのではなく、関係機関に含まれている形で掲載した。文言については、間に合えば変え、難しければそのままにさせていただきたい。

[司会者]

◎そこに含まれていることは読み取ることは可能だが、是非見える化して欲しいと思う。卒業生の進路先は、HPには掲載はしていないのか。何かしら進路先など情報が共有できればいい。地域のことを一緒に考えていくのであれば情報公開できる手段や方法があるというと思う。

[委員]

◎小学校の教育現場の現状としては、35名中7%グレーゾーンの子がいる。実感としてはもっと数値は上がる。そういう子たちが、同じ教室の中で生活していくことに難しさを感じる。根性とか精神論ではなく、刺激があれば体が動いてしまうし、同じことができないこともある。多様化と言っているが排他的な方向に進んでいると感じる。その中で、とても助かっているのが支援学校の巡回指導である。専門的な視点で客観的に評価をして、手だてを教えてもらえる。普通校にとっては今後も連携いただけると助かる。知識だけで理解をするのではなく、実際に対面して一緒に活動することを通して理解を深めていくには津久井支援学校との連携は欠かせない。

◎また県立と市立は壁があると感じている。例えば、Eメール等の情報ネットワークが円滑に繋がらない部分がそうだ。それができればもっと密にコミュニケーションが取れると思う。行政の壁がもっと低くなればいいと感じている。

[事務局]

●情報ネットワークという点では、私は昨年度までICT推進を担当していた。市町村との情報ネットワークを実際にフラットにすることは難しいところがある。

[司会者]

○地域の学校同士での連携はしているか。

[事務局]

●支援級の集まりにはゲストで呼ばれることがある。

[委員]

◎これまで交流などしていても担当者の人事異動などでつながりが薄れていく現状がある。

[司会者]

◎支援級と特別支援学校とが連携しているところもある。

[委員]

◎現実問題、福祉に関する学習や施設との連携を進めるとなっても、支援級の担任の理解や熱意によってかなり結果に違いが出てしまう現状がある。支援学校や施設との交流を実施したり、支援級の研究部会で研修を積んだりしているが、それ以上に支援学校との関りが

必要であると思う。相模原市小学校教育研究会での部会は定期的にあるが、支援級と支援学校の関りが必要であると感じる。

[委員]

○通級は増えているか。

[委員]

●通級は2倍に増やしている。送り迎えが保護者としては負担感を感じる部分であり、難しい面でもある。

[委員]

◎15年前くらいに役場の中に不登校の学級があった。児童を集めていた時があったが、現在は制度として無くなっている。いろいろな制度が縮小されている。

作業所等への通い（移動手段）もどのように確保していくか課題を感じている。通院もそうであり、移動が保証されないと受診もおぼつかない。すべて家族に負担が覆いかぶさっている。文部科学省に言えばいいのか、どこに言えばいいのか要望として出してほしい。

[委員]

◎6月に青年会議所のメンバーで職業体験の企画を行う。6月22日に桂北小学校で実施をする。

[委員]

◎ICTに関しては、力を入れていると感じたが、どんな人になってほしいのかが見えてくるともっと先生方がやりやすいのではないかと思う。

[委員]

◎今日の話聞き、より地元と学校の連携に努めていきたいと感じた。

[委員]

◎支援級との連携では、小学校で私の子どもはとても世話になった。支援級の先生が専門ではないということもあり、「津久井支援学校の先生が来校するので相談してみます」など担任の先生とやり取りをさせてもらったことがあった。今後も連携をしていただけたらと思う。進路選択に向けて、その真ただ中であり一緒に勉強しながら対応していきたい。

[司会者]

◎皆さんからもらったご質問等は、この場では時間の関係で協議できないが、それぞれ個別にでもお伝えできればと思う。

[事務局]

◎色々なご意見をもらい、これから考えていきたい。
事務連絡。次回の協議会は10月15日（火）に実施。

11 校長あいさつ

- ・今年度の学校目標の方向性に対してご承認いただき、ありがとうございました。第1回学校運営協議会評価票は本日でも、後日郵送でも構いませんのでご提出くださいますようお願い致します。本日いただいたご意見に関して検討させてもらいながら進めていきたいと思っております。本日はどうもありがとうございました。

【配付資料】

- ・開催要項
- ・委員名簿
- ・津久井支援学校ランドデザイン
- ・学校運営協議会活動状況報告書（令和5年度）
- ・学校教育計画「4年間の目標」に対する取組の達成度評価総括表
- ・令和6年度津久井支援学校 学校評価目標設定
- ・令和6年度津久井支援学校 グループ年間運営計画
- ・神奈川県立学校のコミュニティ・スクールの手引き
- ・第1回学校運営協議会評価票
- ・返信用封筒
- ・つくいだより NO.1
- ・相模湖公園花植へのおさそい



